

3類型	農林水産物	通巻番号	4 - 29 - 013
地域資源名	石川米	認定日	平成29年12月8日
地域	石川県金沢市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:アレルギー不使用の災害食の試作開発および販路開拓事業

会社名:三徳屋株式会社
(法人番号7220001015101)
連絡先:TEL:076-259-0778
FAX:076-259-0778

所在地:石川県金沢市北塚町136-1
H P : <http://mitsutokuya.com/>

事業概要(地域産業資源の活用)

全国有数の良質な米である「石川米」の特徴である粘り強さと柔らかさを活かし、小麦を使用せずにとろみを出すことで、食物アレルギーがある子供にも安心して、温めずにそのまま食べさせられ、こんにゃくで米粒の食感を持たせ、別途ご飯を必要としない災害食カレーを開発した。

本事業では、誰もがそのままで安心して食べられるアレルギーフリーの災害食シリーズとしてリゾットやおかゆを開発し、災害食カレーを含めた災害食シリーズの販路開拓を図っていく。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

今後発生するとされる南海トラフ地震などのピーク時には190万人から700万人の避難者が発生すると想定される。本事業では、備蓄を進める自治体や企業などに対し災害食として提案する。また、日常的に保存食を消費するローリングストック法による備蓄食料として、一般家庭などの需要の開拓を行う。

◆需要の開拓の方針

自治体や企業などに対しては、防災や災害食をテーマとする展示会等に出展し、商談機会の獲得を図る。また、一般家庭での備蓄ニーズに対しては、大手スーパー、コンビニチェーンなどとの商談を進める。さらに、タイ、シンガポール、台湾などから引き合いを得ていることから、海外市場での販売も視野に入れる。

◆商品の特性

食物アレルギーに対応した災害食に対するニーズは高まっており、①アレルギーフリー(特定原材料27品目不使用)②ご飯入り③温めなくても食べられる④常温保存期間60ヶ月、といった特性を有する競合品はない。カレーは横浜・災害食グランプリや行方・災害食グランプリでグランプリを受賞しており、他の類似品と比較しても競争力がある。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

石川県工業試験場、石川県産業創出支援機構、中小機構北陸本部、金融機関などから、技術面、経営指導面、金融面などの支援を受けている。



【地域産業資源 石川米】



以下の特定アレルギー27品目を使用しません

卵	落花生	カシューナッツ	牛肉	さけ	かに	りんご
乳成分	大豆	くるみ	豚肉	いくら	いか	キウイ
小麦	そば	まつたけ	鶏肉	あわび	もも	オレンジ
ゼラチン	ごま	やまいも	さば	えび	バナナ	

※但し、同工場内では上記原材料を使用した他の製品を製造しております。

お召し上がり方

① 湯煎 レトルトパウチ全体が お湯に浸かるように して温めてください。	② 電子レンジ レトルトパウチを個別 し、中身を深めの皿に 移し替え、ラップをか けて温めます。	③ 常温 動物性油脂不使用 のため、そのまま開 封してお召し上がり いただけます。
---	--	---

【商品:「ごはんが入った
そのままおいしいカレー」】